

令和6年度
事業報告書

（ 自 令和6年2月1日
至 令和7年1月31日 ）

公益財団法人 日本眼科学会

公益財団法人 日本眼科学会 令和 6 年度事業報告書

— 令和 6 年 2 月 1 日～令和 7 年 1 月 31 日 —

【公 1】学術集会の開催に関する事業

1. 総集会の開催

- 1) 第 128 回日本眼科学会総会は、村田敏規総会長のもと令和 6 年 4 月 18 日から 21 日までの 4 日間を東京都の東京国際フォーラムで開催し、令和 6 年 5 月 13 日から 6 月 12 日までオンデマンド配信した。
- 2) 第 78 回日本臨床眼科学会は、外園千恵学会長のもと令和 6 年 11 月 14 日から 17 日までの 4 日間を京都府の国立京都国際会館を中心に開催し（公社）日本眼科医会と共催した。また令和 6 年 12 月 9 日から令和 7 年 1 月 31 日までオンデマンド配信した。
- 3) 第 130 回日本眼科学会総会の特別講演演者に大野京子、柏木賢治の両氏を、又、同総会の代議員会指名講演演者に仁科幸子、近藤寛之、福嶋葉子の 3 氏を決定した。
- 4) 第 131 回日本眼科学会総会長に石田 晋氏を、又、同総会の代議員会指名講演の演題を「眼循環と眼疾患」に決定した。
- 5) 第 81 回日本臨床眼科学会会長に根岸一乃氏を決定した。

2. 学術の振興と奨励等

- 1) 日本眼科学会賞は、第 128 回日本眼科学会総会において特別講演を行った西田幸二、佐藤美保の両氏に授与した。
- 2) 日本眼科学会評議員会賞は、第 128 回日本眼科学会総会において評議員会指名講演を行った万代道子、栗原俊英、後関利明の 3 氏に授与した。
- 3) 日本眼科学会学術奨励賞は、優秀な研究業績を発表した石田雄一郎、柿原伸次、根本穂高、船津 諒、溝渕 圭の 5 氏に授与することとした。

3. 眼の疾患に関する調査・研究の実施

- 1) 日本眼科学会屈折矯正委員会作成の「屈折矯正手術のガイドライン（第 8 版）」を会誌とホームページに掲載した。
- 2) 厚生労働科学研究費難治性疾患政策研究事業フォン・ヒッペル・リンドウ病における実態調査・診療体制構築と QOL 向上のための総合的研究班作成の「フォン・ヒッペル・リンドウ病診療の手引き（2024 年版）」をホームページに掲載した。
- 3) 日本網膜硝子体学会新生血管型加齢黄斑変性診療ガイドライン作成ワーキンググループ作成の「新生血管型加齢黄斑変性の診療ガイドライン」を会誌とホームページに掲載した。

- 4) 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究班、近視性黄斑部新生血管診療ガイドライン作成ワーキンググループ作成の「近視性黄斑部新生血管の診療ガイドライン」を会誌とホームページに掲載した。
- 5) 小児眼鏡処方手引き作成委員会作成の「小児の眼鏡処方に関する手引き」を会誌とホームページに掲載した。
- 6) 日本眼科学会、日本角膜移植学会成熟分化培養ヒト角膜内皮細胞使用要件等基準策定ワーキンググループ作成の「ネルテペンドセル使用要件等基準（第2版）」を会誌とホームページに掲載した。
- 7) 白内障手術併用眼内ドレーン会議作成の「白内障手術併用眼内ドレーン使用要件等基準（第3版）」を会誌とホームページに掲載した。
- 8) 網膜芽細胞腫の診断と治療の向上のため、網膜芽細胞腫の全国登録事業を行った。
4. 学会として社会に貢献するため、一般の人々を対象とした眼の健康に関する市民公開講演会を令和6年4月21日に東京都で、令和6年11月17日に京都府で開催した。
5. 会員及び社会への情報の提供
 - 1) ホームページ及びメールマガジンによる学会活動状況と眼科に関する情報を提供した。
 - 2) 日本における眼疾患と眼科医療に関する啓発活動を行った。
6. 内外の関連学術団体との連絡・協力
ICO（国際眼科連合）に年会費を納付した。
7. 社会保険に関する事業
令和8年度眼科診療報酬点数改正要望書を策定し、外保連に提出した。
8. 会員の資質向上を図るための眼科講習会を、全国8ブロック（北海道・東北・関東甲信越・東京・東海北陸・近畿・中国四国・九州）で（公社）日本眼科医会と共催した。
9. 第五期戦略企画会議で策定した中長期計画の到達目標を達成するため、行動計画を実行した。
10. 臓器移植の推進として、（公財）日本アイバンク協会が行う角膜移植・強膜移植の普及事業を援助した。
11. 失明予防の推進として、（公財）日本失明予防協会が行う失明予防のための研究や事業を援助した。
12. 屈折矯正手術とオルソケラトロジーの講習会を主催及び指定し、水晶体嚢拡張リング、白内障手術併用眼内ドレーン、羊膜移植及び光線力学(的)療法に関する講習会を指定した。
13. 厚生労働省が実施する「目の愛護デー」の他、8団体の眼に関する活動を後援した。

【公 2】「日本眼科学会雑誌」及び眼科学に関する学術書の刊行に関する事業

1. 日本眼科学会雑誌（会誌）の第 128 巻第 2 号から第 129 巻第 1 号及び臨時増刊号を刊行し、これを会員に頒布した。
2. 英文会誌「Japanese Journal of Ophthalmology」を第 68 巻第 2 号から第 69 巻第 1 号までを隔月刊行した。
3. 日本眼科学会雑誌最優秀論文賞は、会誌に優秀な原著論文を発表した的場 亮氏に授与した。

【公 3】眼科専門医の認定、育成、生涯教育及び研修施設の認定事業

1. 第 36 回日本眼科学会専門医認定試験・第 3 回日本専門医機構眼科専門医認定試験を令和 6 年 6 月 7 日と 8 日に実施した。35 名に日本眼科学会専門医を認定し、276 名に日本専門医機構眼科専門医を認定（一次審査）した。
2. 日本眼科学会専門医の資格更新を行い、令和 6 年 10 月 1 日に 28 名を専門医認定した。
3. 第 79 回専門医制度講習会は専門医共通講習会及びプライマリ・ケア・シリーズの 2 テーマを令和 6 年 5 月 13 日から 6 月 12 日までオンデマンド配信で実施した。第 80 回専門医制度講習会は専門医共通講習会及び眼科学の基礎シリーズの 2 テーマを令和 6 年 11 月 26 日から 12 月 26 日までオンデマンド配信で実施した。
4. 日本専門医機構の専門研修プログラムによる研修を、令和 6 年 4 月 1 日に開始した。
5. 眼科専門医研修施設（専門研修基幹施設、連携・関連施設、一般研修施設）、生涯教育事業及び教材を認定した。
6. 生涯教育のオンライン教材として、アメリカ眼科学会の O.N.E. Network を利用した。
7. 生涯教育講座の教材を作成し会誌に掲載した。
8. 専門医資格表示のための眼科専門医プレートを作製し頒布した。

以 上

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しない。

令和 6 年度
決 算 報 告 書

〔 自 令和 6 年 2 月 1 日
至 令和 7 年 1 月 31 日 〕

公益財団法人 日本眼科学会

公益財団法人 日本眼科学会

貸 借 対 照 表

令和7年1月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金	47,651	64,206	△ 16,555
振 替 貯 金	172,684,095	179,730,249	△ 7,046,154
普 通 預 金	317,586,051	329,612,369	△ 12,026,318
定 期 預 金	20,000,000	20,000,000	0
貯 蔵 品	16,023	26,926	△ 10,903
未 収 入 金	3,281,760	3,636,670	△ 354,910
立 替 金	1,583,730	1,877,920	△ 294,190
流 動 資 産 合 計	515,199,310	534,948,340	△ 19,749,030
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
普 通 預 金	56,524,000	56,524,000	0
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
基 本 財 産 合 計	66,524,000	66,524,000	0
(2) 特 定 資 産			
退 職 給 付 引 当 預 金	53,900,679	48,098,377	5,802,302
最 優 秀 論 文 賞 特 定 預 金	18,000,000	19,000,000	△ 1,000,000
総 集 会 特 定 預 金	53,720,839	34,000,000	19,720,839
特 定 資 産 合 計	125,621,518	101,098,377	24,523,141
(3) そ の 他 固 定 資 産			
建 物	3,653,160	5,479,736	△ 1,826,576
器 具 備 品	5	5	0
土 地	14,861,538	14,861,538	0
敷 金	7,074,000	7,074,000	0
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	37,980,800	28,985,000	8,995,800
長 期 貸 付 金	0	0	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	63,569,503	56,400,279	7,169,224
固 定 資 産 合 計	255,715,021	224,022,656	31,692,365
資 産 合 計	770,914,331	758,970,996	11,943,335

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
前 受 金	236,841,000	236,886,000	△ 45,000
預 り 金	1,149,063	979,344	169,719
流 動 負 債 合 計	237,990,063	237,865,344	124,719
2. 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	53,900,679	48,098,377	5,802,302
固 定 負 債 合 計	53,900,679	48,098,377	5,802,302
負 債 合 計	291,890,742	285,963,721	5,927,021
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産	71,720,839	53,000,000	18,720,839
指 定 正 味 財 産 合 計	71,720,839	53,000,000	18,720,839
(うち特定資産への充当額)	(71,720,839)	(53,000,000)	(18,720,839)
2. 一 般 正 味 財 産	407,302,750	420,007,275	△ 12,704,525
一 般 正 味 財 産 合 計	407,302,750	420,007,275	△ 12,704,525
(うち基本財産への充当額)	(66,524,000)	(66,524,000)	(0)
正 味 財 産 合 計	479,023,589	473,007,275	6,016,314
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	770,914,331	758,970,996	11,943,335

公益財団法人 日本眼科学会

正味財産増減計算書

自 令和 6年 2月 1日
至 令和 7年 1月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経 常 増 減 の 部				
(1) 経 常 収 益				
基 本 財 産 運 用 益				
基 本 財 産 受 取 利 息	199	199	0	
基 本 財 産 運 用 益 合 計	199	199	0	
受 取 会 費 等				
受 取 会 費	243,645,000	240,855,000	2,790,000	
受 取 会 費 等 合 計	243,645,000	240,855,000	2,790,000	
事 業 収 益				
受 取 登 録 料	118,220,000	114,250,000	3,970,000	
受 取 研 修 申 請 料	8,630,000	9,150,000	△ 520,000	
受 取 総 集 会 会 費	133,630,707	129,079,622	4,551,085	
購 読 料 収 益	2,121,000	2,511,000	△ 390,000	
広 告 料 収 益	15,552,900	9,817,610	5,735,290	
自 弁 料 収 益	6,302,750	7,586,000	△ 1,283,250	
講 習 会 収 益	14,935,000	14,808,000	127,000	
受 験 料 収 益	17,900,000	17,550,000	350,000	
認 定 料 収 益	3,110,000	3,270,000	△ 160,000	
認 定 関 連 収 益	860,000	575,000	285,000	
最優秀論文賞特定預金振替額	1,000,000	1,000,000	0	
総集会特定預金振替額	1,406,930	0	1,406,930	
事 業 収 益 合 計	323,669,287	309,597,232	14,072,055	
雑 収 益				
受 取 利 息	408	828	△ 420	
雑 収 益	4,748,704	7,241,950	△ 2,493,246	
雑 収 益 合 計	4,749,112	7,242,778	△ 2,493,666	
経 常 収 益 合 計	572,063,598	557,695,209	14,368,389	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
(2) 経 常 費 用				
事 業 費				
給 料 手 当	67,519,407	60,082,615	7,436,792	
退 職 給 与 共 済 掛 金	720,000	720,000	0	
退 職 給 付 費 用	3,109,220	2,056,530	1,052,690	
法 定 福 利 費	10,046,301	9,503,393	542,908	
福 利 厚 生 費	1,468,450	1,526,792	△ 58,342	
旅 費 交 通 費	9,857,118	7,359,102	2,498,016	
会 議 費	29,473,168	39,929,309	△ 10,456,141	
業 務 委 託 費	42,333,409	32,043,140	10,290,269	
印 刷 製 本 費	72,317,514	100,160,604	△ 27,843,090	
通 信 運 搬 費	37,799,473	42,568,128	△ 4,768,655	
消 耗 什 器 備 品 費	11,483,780	9,703,528	1,780,252	
賃 借 料	23,123,545	23,567,739	△ 444,194	
会 場 費	106,623,821	86,996,743	19,627,078	
諸 手 数 料	4,143,430	3,922,290	221,140	
賞 金	2,563,360	2,563,360	0	
支 払 補 助 金	19,000,540	21,163,490	△ 2,162,950	
支 払 負 担 金	4,499,800	4,487,200	12,600	
運 営 管 理 費	361,700	0	361,700	
諸 謝 金	12,719,860	12,455,946	263,914	
租 税 公 課	2,605,694	1,209,630	1,396,064	
減 価 償 却 費	1,059,414	1,059,414	0	
雑 費	7,918,270	3,953,561	3,964,709	
事 業 費 合 計	470,747,274	467,032,514	3,714,760	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
管 理 費				
給 料 手 当	32,340,501	29,190,006	3,150,495	
退 職 給 与 共 済 掛 金	720,000	720,000	0	
退 職 給 付 費 用	2,693,082	1,952,884	740,198	
法 定 福 利 費	4,618,496	4,494,933	123,563	
福 利 厚 生 費	420,000	462,096	△ 42,096	
旅 費 交 通 費	2,706,320	2,835,286	△ 128,966	
会 議 費	8,752,956	10,461,991	△ 1,709,035	
業 務 委 託 費	18,782,531	16,725,803	2,056,728	
通 信 運 搬 費	6,138,175	1,361,295	4,776,880	
消 耗 什 器 備 品 費	3,731,655	1,014,639	2,717,016	
賃 借 料	6,169,936	6,237,996	△ 68,060	
諸 手 数 料	4,569,393	3,069,590	1,499,803	
支 払 負 担 金	17,370,786	14,952,420	2,418,366	
租 税 公 課	967,806	577,402	390,404	
減 価 償 却 費	767,162	767,162	0	
雑 費	3,272,050	2,008,379	1,263,671	
管 理 費 合 計	114,020,849	96,831,882	17,188,967	
経 常 費 用 合 計	584,768,123	563,864,396	20,903,727	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 12,704,525	△ 6,169,187	△ 6,535,338	
評 価 損 益 等 計	0	0	0	
当 期 経 常 増 減 額	△ 12,704,525	△ 6,169,187	△ 6,535,338	
2. 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益	0	0	0	
経 常 外 収 益 合 計	0	0	0	
(2) 経 常 外 費 用	0	0	0	
経 常 外 費 用 合 計	0	0	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 12,704,525	△ 6,169,187	△ 6,535,338	
一般正味財産期首残高	420,007,275	426,176,462	△ 6,169,187	
一般正味財産期末残高	407,302,750	420,007,275	△ 12,704,525	
II 指定正味財産増減の部				
受 取 寄 附 金	21,127,769	10,000,000	11,127,769	
一般正味財産への振替額	△ 2,406,930	△ 1,000,000	△ 1,406,930	
当期指定正味財産増減額	18,720,839	9,000,000	9,720,839	
指定正味財産期首残高	53,000,000	44,000,000	9,000,000	
指定正味財産期末残高	71,720,839	53,000,000	18,720,839	
III 正味財産期末残高	479,023,589	473,007,275	6,016,314	

公益財団法人日本眼科学会

正味財産増減計算書内訳表
令和6年2月1日から令和7年1月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1 学術集会開催に 関する事業	公2 学術書刊行に関 する事業	公3 専門医認定、生 涯教育、研修施 設認定の事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	0	199	199
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	199	199
受取会費等	0	0	0	145,359,869	145,359,869	98,285,131	243,645,000
受取会費	0	0	0	145,359,869	145,359,869	98,285,131	243,645,000
事業収益	133,630,707	26,383,580	131,942,500	0	291,956,787	31,712,500	323,669,287
受取登録料	0	0	88,665,000	0	88,665,000	29,555,000	118,220,000
受取研修申請料	0	0	6,472,500	0	6,472,500	2,157,500	8,630,000
受取総集會会費	133,630,707	0	0	0	133,630,707	0	133,630,707
購読料収益	0	2,121,000	0	0	2,121,000	0	2,121,000
広告料収益	0	15,552,900	0	0	15,552,900	0	15,552,900
自弁料収益	0	6,302,750	0	0	6,302,750	0	6,302,750
講習会収益	0	0	14,935,000	0	14,935,000	0	14,935,000
受験料収益	0	0	17,900,000	0	17,900,000	0	17,900,000
認定料収益	0	0	3,110,000	0	3,110,000	0	3,110,000
認定関連収益	0	0	860,000	0	860,000	0	860,000
最優秀論文賞特定預金振替額	0	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000
総集會特定預金振替額	0	1,406,930	0	0	1,406,930	0	1,406,930
雑収益	0	4,129,440	103,799	0	4,233,239	515,873	4,749,112
受取利息	0	0	199	0	199	209	408
雑収益	0	4,129,440	103,600	0	4,233,040	515,664	4,748,704
経常収益計	133,630,707	30,513,020	132,046,299	145,359,869	441,549,895	130,513,703	572,063,598

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1 学術集会開催に 関する事業	公2 学術書刊行に関 する事業	公3 専門医認定、生 涯教育、研修施 設認定の事業	共通	小計		
(2)経常費用							
事業費	188,576,600	120,926,996	161,243,678	0	470,747,274	0	470,747,274
給料手当	15,011,382	15,011,381	37,496,644	0	67,519,407	0	67,519,407
退職給与共済掛金	180,000	180,000	360,000	0	720,000	0	720,000
退職給付費用	776,040	776,040	1,557,140	0	3,109,220	0	3,109,220
法定福利費	2,212,822	2,212,823	5,620,656	0	10,046,301	0	10,046,301
福利厚生費	419,225	419,225	630,000	0	1,468,450	0	1,468,450
旅費交通費	2,151,337	423,043	7,282,738	0	9,857,118	0	9,857,118
会議費	28,244,828	0	1,228,340	0	29,473,168	0	29,473,168
業務委託費	16,950,722	9,700,890	15,681,797	0	42,333,409	0	42,333,409
印刷製本費	4,250,450	55,832,253	12,234,811	0	72,317,514	0	72,317,514
通信運搬費	4,470,622	27,547,797	5,781,054	0	37,799,473	0	37,799,473
消耗什器備品費	8,502,524	759,129	2,222,127	0	11,483,780	0	11,483,780
賃借料	4,430,527	4,260,192	14,432,826	0	23,123,545	0	23,123,545
会場費	76,936,588	0	29,687,233	0	106,623,821	0	106,623,821
諸手数料	1,075,465	1,075,465	1,992,500	0	4,143,430	0	4,143,430
賞金	2,563,360	0	0	0	2,563,360	0	2,563,360
支払補助金	16,500,540	0	2,500,000	0	19,000,540	0	19,000,540
支払負担金	0	0	4,499,800	0	4,499,800	0	4,499,800
運営管理費	361,700	0	0	0	361,700	0	361,700
諸謝金	0	0	12,719,860	0	12,719,860	0	12,719,860
租税公課	668,246	668,246	1,269,202	0	2,605,694	0	2,605,694
減価償却費	529,707	529,707	0	0	1,059,414	0	1,059,414
雑費	2,340,515	1,530,805	4,046,950	0	7,918,270	0	7,918,270
管理費	0	0	0	0	0	114,020,849	114,020,849
給料手当	0	0	0	0	0	32,340,501	32,340,501
退職給与共済掛金	0	0	0	0	0	720,000	720,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	2,693,082	2,693,082
法定福利費	0	0	0	0	0	4,618,496	4,618,496
福利厚生費	0	0	0	0	0	420,000	420,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	2,706,320	2,706,320
会議費	0	0	0	0	0	8,752,956	8,752,956
業務委託費	0	0	0	0	0	18,782,531	18,782,531
通信運搬費	0	0	0	0	0	6,138,175	6,138,175
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	3,731,655	3,731,655
賃借料	0	0	0	0	0	6,169,936	6,169,936
諸手数料	0	0	0	0	0	4,569,393	4,569,393
支払負担金	0	0	0	0	0	17,370,786	17,370,786
租税公課	0	0	0	0	0	967,806	967,806
減価償却費	0	0	0	0	0	767,162	767,162
雑費	0	0	0	0	0	3,272,050	3,272,050
経常費用計	188,576,600	120,926,996	161,243,678	0	470,747,274	114,020,849	584,768,123
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 54,945,893	△ 90,413,976	△ 29,197,379	145,359,869	△ 29,197,379	16,492,854	△ 12,704,525
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 54,945,893	△ 90,413,976	△ 29,197,379	145,359,869	△ 29,197,379	16,492,854	△ 12,704,525

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1 学術集会開催に 関する事業	公2 学術書刊行に関 する事業	公3 専門医認定、生 涯教育、研修施 設認定の事業	共通	小計		
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 54,945,893	△ 90,413,976	△ 29,197,379	145,359,869	△ 29,197,379	16,492,854	△ 12,704,525
他会計振替額	54,945,893	90,413,976	29,197,379	△ 145,359,869	29,197,379	△ 29,197,379	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 12,704,525	△ 12,704,525
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	420,007,275	420,007,275
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	407,302,750	407,302,750
II 指定正味財産増減の部							
受取寄附金	21,127,769	0	0	0	21,127,769	0	21,127,769
一般正味財産への振替額	△ 1,406,930	△ 1,000,000	0	0	△ 2,406,930	0	△ 2,406,930
当期指定正味財産増減額	19,720,839	△ 1,000,000	0	0	18,720,839	0	18,720,839
指定正味財産期首残高	34,000,000	19,000,000	0	0	53,000,000	0	53,000,000
指定正味財産期末残高	53,720,839	18,000,000	0	0	71,720,839	0	71,720,839
III 正味財産期末残高	53,720,839	18,000,000	0	0	71,720,839	407,302,750	479,023,589

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物および器具備品……定額法によっている。

ソフトウェア……利用可能期間に基づく定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員の退職金支給に備えるため、当期末における自己都合要支給額から、中小企業退職金共済掛金額を控除した額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基 本 財 産				
普 通 預 金	56,524,000	0	0	56,524,000
定 期 預 金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	66,524,000	0	0	66,524,000
特 定 資 産				
退職給付引当預金	48,098,377	5,802,302	0	53,900,679
最優秀論文賞特定預金	19,000,000	0	1,000,000	18,000,000
総集会特定預金	34,000,000	21,127,769	1,406,930	53,720,839
小 計	101,098,377	26,930,071	2,406,930	125,621,518
合 計	167,622,377	26,930,071	2,406,930	192,145,518

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基 本 財 産				
普 通 預 金	56,524,000	0	56,524,000	0
定 期 預 金	10,000,000	0	10,000,000	0
小 計	66,524,000	0	66,524,000	0
特 定 資 産				
退職給付引当預金	53,900,679	0	0	53,900,679
最優秀論文賞特定預金	18,000,000	18,000,000	0	0
総集会特定預金	53,720,839	53,720,839	0	0
小 計	125,621,518	71,720,839	0	53,900,679
合 計	192,145,518	71,720,839	66,524,000	53,900,679

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	33,438,462	29,785,302	3,653,160
器 具 備 品	1,982,157	1,982,152	5
ソフトウェア仮勘定	37,980,800	0	37,980,800
合 計	73,401,419	31,767,454	41,633,965

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	
最優秀論文賞特定預金取崩額	1,000,000
総集会特定預金取崩額	
Young Ophthalmologists committee	1,079,830
日本眼科歴史Virtual Museum	327,100
合 計	2,406,930

附属明細書

1. 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載してあるため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	48,098,377	5,802,302	0	0	53,900,679

公益財団法人 日本眼科学会

財 産 目 録

令和7年1月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	現金手許有高	運転資金として	47,651
	振替貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	172,684,095
	普通預金			(317,586,051)
		三菱UFJ銀行 本郷支店	運転資金として	274,486,051
		三菱UFJ銀行 神保町支店	運転資金として	22,100,000
		みずほ銀行 九段支店	運転資金として	10,800,000
		三井住友信託銀行 日本橋営業部	運転資金として	100,000
		三井住友銀行 日比谷支店	運転資金として	100,000
		三井住友銀行 神田支店	運転資金として	10,000,000
	定期預金			(20,000,000)
		三菱UFJ銀行 本郷支店	運用益を法人の管理運営に使用している	10,000,000
		みずほ銀行 九段支店	運用益を公益目的事業に使用している	10,000,000
	貯蔵品	郵便切手関連	未使用の郵便切手類	16,023
	未収入金			(3,281,760)
		会員	令和6年度会費の未回収額(117名)	2,100,000
		購読者	令和6年度購読料の未回収額(1件)	15,000
		会員	日眼会誌掲載料の未回収額(6件)	654,160
		製薬会社5社	日眼会誌129巻1号広告料の未収入額	512,600
	立替金	会員	医師賠償責任保険料の立替額(27名)	1,583,730
流動資産合計				515,199,310
(固定資産)	基本財産			(66,524,000)
				56,524,000
	普通預金	三井住友銀行 日比谷支店	運用益を法人の管理運営に使用している	56,524,000
	定期預金	三井住友銀行 日比谷支店	運用益を法人の管理運営に使用している	10,000,000
	特定資産			(125,621,518)
		退職給付引当預金	退職給付引当金の見合の引当資産として管理している	53,900,679
		最優秀論文賞特定預金	最優秀論文賞の賞金資産として管理している	18,000,000
	総集會特定預金	三菱UFJ銀行 本郷支店	総集會の運営の資産として管理している	53,720,839
	その他固定資産			(63,569,503)
		建物	共有財産：公益目的保有財産58%、管理目的の財源として使用する財産42%	3,653,160
		鉄筋コンクリート10階建(4階)100.51㎡		
		器具備品	共有財産：公益目的保有財産58%、管理目的の財源として使用する財産42%	5
		土地	共有財産：公益目的保有財産58%、管理目的の財源として使用する財産42%	14,861,538
		敷金	共有財産：公益目的保有財産58%、管理目的の財源として使用する財産42%	7,074,000
	ソフトウェア仮勘定	会員管理ソフト等	会員管理、専門医単位受付システム他	37,980,800
固定資産合計				255,715,021
資産合計				770,914,331

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	前受金	前受会費（会員15,682名） 前受購読料収益（購読者）	翌事業年度以降の会員会費 翌事業年度以降の雑誌購読料	(236,841,000)
				235,230,000
				1,611,000
	預り金	職員 職員 職員他 会員 1名	職員から徴収した雇用保険料 職員から徴収した住民税 職員他から徴収した所得税 医師賠償責任保険保険料	(1,149,063)
				201,321
				491,200
				438,242
				18,300
	流動負債合計			237,990,063
	(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員11名への退職金支払いに備えたもの
固定負債合計			53,900,679	
負債合計				291,890,742
正味財産				479,023,589

公益財団法人 日本眼科学会

収 支 計 算 書

自 令和 6年 2月 1日
至 令和 7年 1月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	10,000	199	△ 9,801	
基本財産運用収入合計	10,000	199	△ 9,801	
会費等収入				
会費収入	243,000,000	243,645,000	645,000	
登録料収入	118,500,000	118,220,000	△ 280,000	
研修申請料収入	9,000,000	8,630,000	△ 370,000	
総集会会費収入	90,000,000	133,630,707	43,630,707	(注1)
会費等収入合計	460,500,000	504,125,707	43,625,707	
事業収入				
購読料収入	2,500,000	2,121,000	△ 379,000	
広告料収入	13,000,000	15,552,900	2,552,900	
自弁料収入	6,500,000	6,302,750	△ 197,250	
講習会収入	2,000,000	14,935,000	12,935,000	(注2)
受験料収入	17,500,000	17,900,000	400,000	
認定料収入	2,500,000	3,110,000	610,000	
認定関連収入	4,000,000	860,000	△ 3,140,000	
事業収入合計	48,000,000	60,781,650	12,781,650	
寄附金収入				
寄附金収入	0	21,127,769	21,127,769	(注3)
寄附金収入合計	0	21,127,769	21,127,769	
雑収入				
受取利息	20,000	408	△ 19,592	
雑収入	6,100,000	4,748,704	△ 1,351,296	
雑収入合計	6,120,000	4,749,112	△ 1,370,888	
事業活動収入合計 (A)	514,630,000	590,784,437	76,154,437	

注1 : 日本眼科学会総会の参加者が増加したため増額。

注2 : 講習会の参加者が増加したため増額。

注3 : 第77回日本臨床眼科学会の余剰金を寄附金として受け入れたため増額。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2. 事業活動支出				
事業費支出				
人件費支出	85,100,000	89,091,313	3,991,313	
給料手当支出	66,900,000	67,519,407	619,407	
退職給与共済掛金支出	720,000	720,000	0	
法定福利費支出	10,480,000	10,046,301	△ 433,699	
福利厚生費支出	1,500,000	1,468,450	△ 31,550	
業務委託費支出	5,500,000	9,337,155	3,837,155	
雑誌刊行費支出	88,300,000	89,542,788	1,242,788	
印刷費支出	50,500,000	54,340,653	3,840,653	
発送費支出	26,800,000	26,672,294	△ 127,706	
英文雑誌関連費支出	11,000,000	8,529,841	△ 2,470,159	
総集会費支出	90,000,000	133,742,907	43,742,907	(注4)
調査研究費支出	500,000	71,568	△ 428,432	
総務費支出	67,300,000	67,519,770	219,770	
学術振興奨励費支出	2,650,000	2,688,540	38,540	
用語集刊行費支出	100,000	66,000	△ 34,000	
補助金支出	17,000,000	14,000,540	△ 2,999,460	
負担金支出	8,450,000	9,870,786	1,420,786	
委員会調査費支出	1,300,000	1,055,023	△ 244,977	
市民公開講演会費支出	4,000,000	3,778,700	△ 221,300	
通信費支出	1,000,000	629,104	△ 370,896	
ホームページ管理運営費支出	16,800,000	18,782,531	1,982,531	
戦略企画関連費支出	16,000,000	16,648,546	648,546	
専門医制度関連費支出	86,400,000	69,818,601	△ 16,581,399	
専門医関連費支出	11,600,000	11,302,035	△ 297,965	
研修医関連費支出	6,000,000	2,714,017	△ 3,285,983	
講習会費支出	11,000,000	14,017,405	3,017,405	
通信教育教材費支出	17,000,000	5,651,964	△ 11,348,036	(注5)
試験費支出	29,700,000	29,284,361	△ 415,639	
認定費支出	5,000,000	4,448,039	△ 551,961	
認定関連費支出	4,400,000	888,800	△ 3,511,200	
日本専門医機構関連費支出	1,700,000	1,511,980	△ 188,020	
事業費支出合計	417,600,000	449,786,947	32,186,947	
会議費支出				
理事会・評議員会支出	11,000,000	8,704,756	△ 2,295,244	
常務理事会支出	2,300,000	2,226,074	△ 73,926	
委員会支出	4,000,000	1,973,714	△ 2,026,286	
専門医制度関連委員会支出	14,350,000	12,858,850	△ 1,491,150	
会議費支出合計	31,650,000	25,763,394	△ 5,886,606	

注4 : 日本眼科学会総会の参加者が増加したため増額。

注5 : 総説合本Web化に伴い作製時期を次年度に変更したため減額。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
管 理 費 支 出				
給 料 手 当 支 出	30,100,000	32,340,501	2,240,501	
退職給与共済掛金支出	720,000	720,000	0	
法定福利費支出	5,000,000	4,618,496	△ 381,504	
福利厚生費支出	500,000	420,000	△ 80,000	
旅費交通費支出	1,500,000	1,088,872	△ 411,128	
通信費支出	1,600,000	1,247,876	△ 352,124	
備品費支出	600,000	137,830	△ 462,170	
消耗品費支出	5,300,000	4,701,983	△ 598,017	
事務所賃借料支出	19,600,000	19,548,672	△ 51,328	
事務所管理費支出	2,200,000	2,094,248	△ 105,752	
諸手数料支出	5,150,000	5,701,000	551,000	
租税公課支出	2,600,000	3,573,500	973,500	
機器リース料支出	5,300,000	5,773,851	473,851	
選挙関連費支出	5,800,000	8,051,695	2,251,695	
会費徴収関連費支出	3,500,000	3,011,823	△ 488,177	
雑費支出	3,900,000	8,558,557	4,658,557	(注6)
管理費支出合計	93,370,000	101,588,904	8,218,904	
事業活動支出合計 (B)	542,620,000	577,139,245	34,519,245	
事業活動収支差額 (A)-(B)	△ 27,990,000	13,645,192	41,635,192	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
最優秀論文賞特定預金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	
総集会特定預金取崩収入	0	1,406,930	1,406,930	
投資活動収入合計	1,000,000	2,406,930	1,406,930	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当預金支出	3,190,000	5,802,302	2,612,302	
総集会特定預金支出	0	21,127,769	21,127,769	(注7)
固定資産取得支出				
ソフトウェア取得支出	0	8,995,800	8,995,800	(注8)
投資活動支出合計	3,190,000	35,925,871	32,735,871	
投資活動収支差額	△ 2,190,000	△ 33,518,941	△ 31,328,941	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出合計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 30,180,000	△ 19,873,749	10,306,251	
前期繰越収支差額	261,873,207	297,082,996	35,209,789	
次期繰越収支差額	231,693,207	277,209,247	45,516,040	

注6 : 新規職員の採用手数料および広告料の集金方法変更に伴う手数料を計上したため増額。

注7 : 第77回日本臨床眼科学会からの寄附金を指定正味財産にしたもの。

注8 : 会員管理ソフトを資産計上したため増額。

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、短期リース債務を除く流動資産および流動負債の全額を含めている。
 なお、前期末および当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

(単位：円)

科	目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現	金	64,206	47,651
振替貯金	金	179,730,249	172,684,095
普通預金	金	329,612,369	317,586,051
定期預金	金	20,000,000	20,000,000
貯蔵品	品	26,926	16,023
未収入金	金	3,636,670	3,281,760
立替金	金	1,877,920	1,583,730
合 計 (A)		534,948,340	515,199,310
前受金	金	236,886,000	236,841,000
預り金	金	979,344	1,149,063
合 計 (B)		237,865,344	237,990,063
(A)－(B)			
次期繰越収支差額		297,082,996	277,209,247

監 査 報 告 書

令和7年2月28日

公益財団法人 日本眼科学会

理事長 大 鹿 哲 郎 殿

公益財団法人 日本眼科学会

監 事 緒方 奈保子



監 事 門之園 一明



監 事 福地 健郎



私たち監事は、令和6年度（令和6年2月1日から令和7年1月31日まで）における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）について検討いたしました。

2. 監査意見

- （1）事業報告等（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- （3）財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上